

世の中には自分が知らない製品がいろいろあって、こういう品々の積み重ねで社会が成り立っているのだなあ……。



ふと傍らを見ると、「ワークネット三訓」と題された掲示が。
いやー、耳が痛い(笑)。こういう基本はいつ何時も大切ですね。

バックヤードに潜入！

作業スペースを見せていただいた次は、いよいよバックヤードだ。筆者はこういう裏舞台が無性に好きで、それだけで心がウキウキしてあれこれ目移りしてしまう。

わあ、この電子レンジいいですねえ。

「私を大事にしてね」の標語付きですか？ 仁井元さんはいささか困った表情を浮かべながらも、けなげに案内を続けてくださる。

「以前はちょっと荒っぽい使いかたをする人もいたみたいですが、標語を貼ってからは皆さん、丁寧に使ってくださいます」



心がウキウキして魅力5割増しの電子レンジ

「電子レンジもいいですけど、こちらの制服について湯浅さんから説明してもらいましょうか？」
思いつきでどうでもいい質問ばかりしてすみません。湯浅さん、お願いしますー！



制服を説明くださる湯浅さん

「ハイ、こちらは清掃作業のときに着用する制服と雨具です」

清掃作業は業者さんからの委託で、場外の診療所や農園などに出向いて行っているとのこと。ただ、夏場はただでさえ暑いうえ、坂の上にある事業所まで自転車で رفتりしなければならず大変だという。

ご苦労の大きさがうかがわれるけれど、体力がグングン向上しそうです。

湯浅さんにつかがつ、お仕事への思い

まずは湯浅さんに、日々のお仕事についてうかがった。

気をつけてらっしゃること、大切にしていること、大切にしていますか？

「体調管理には留意しています。ピラティスをして体力をつけて、睡眠もちゃんと取るようにして、基本的に風邪などひかなくなりました」

苦勞されることも多いのではないのでしょうか？

「リーダーの役割を担ったときは、納期までに間に合うよう作業を割り振るのが苦勞しますね。人によって得手不得手があるので、この作業はAさん、この作業はBさん……という風に適材適所を考える必要がありますので」

嬉しいことや、やりがいって？

「まずは、皆でがんばって期日までに納品したときの達成感ですね。ちゃんと完成できたねー！って」
「あとは、外部の実習先で従業員さんたちとコミュニケーションできるのが嬉しいです。いろんな話を聞けて本当に参考になります」

こうおっしゃる湯浅さん、将来はホテル業界で勤務するのが目標なのだそう。そこでスタッフさんに探してもらったホテルの実習先に通う中で、どんな業務や部門があるかを従業員の方から詳しく聞くことができて、とても参考になったという。

終わりに一言、お願いします。

「ワークネットきょうとは優しく親切なスタッフさんが揃っているの、みんな夢をあきらめずにがんばってほしいです。僕もがんばりたいと思います！」

仁井元さんにつかがつ、お仕事への思い

スタッフの仁井元さんにもうかがった。

「いつも意識しているのは、利用者さんのできることを、こちら側で決めつけてしまわないことです」

たとえば、コミュニケーションが苦手だという利用者さんが接客業を希望された場合でも、実際に体験してみたらがんばって続けられたり、たとえ続けられなくても自分の傾向を知りたい経験になったりするといふ。

苦勞される点は？

「現場で働く利用者さんの実習先を原付で巡回するんですが、場所が各所に散らばっていてちょっと大変です(笑)。あとは実習先の新規開拓にも日々苦勞しています。でもこれらは逆にやりがいにもつながっていますね」

巡回や新規開拓の苦勞が逆にやりがいって？

「ええ、そうです。巡回の実習先では、いつもとは一味ちがう利用者さんの姿というか、いい意味で緊張感を持って自分から動いてほしい姿が見られるんです。それに、利用者さんが希望された業種の実習先をうまく開拓できたときの嬉しさもまたひとしおです」

夢に向けて日々がんばっておられる利用者の皆さん、そしてそれを応援するため日々奮闘するスタッフの皆さんに勇気づけられる取材体験だった。これからもご健闘をお祈りしています！

(取材と原稿／臨床心理士・名倉)



取材協力



湯浅泉悠 (ゆあさ もとゆき) 仁井元香純 (にいもと かすみ)